



平成31年度熊本商業高等学校保健体育科の目標

今年度もいよいよ始まりました。今年の保健体育科の体育の目標をお知らせします。今年も、楽しい体育の授業、将来のライフスタイルにつなげることができるような体育の授業を目指し、熊商保健体育科は全力で授業に臨みます。

1 心身の健康の保持増進と安全への配慮、資質や能力の育成。運動を楽しみと実感できる授業の実践

- ・授業導入時の体操、補強運動の徹底し、楽しい中にも、競争意識を持ち達成感が味わえる授業の工夫をします。
- ・5年連続体力向上優良校を目指します。
- ・事故の未然防止と発生時に迅速な対応をし、保健部との連携を行います。

2 体育科職員のさらなる授業力の向上

(1) 教師の4大行動の実践と徹底。

インストラクション 説明・指示・演示など

マネジメント 管理、グループ分け、準備など。学習効果に直接つながらない活動、移動や休憩、用具準備、待機などの学習者の行動を管理する。

モニタリング 観察・巡視など

インタラクティブ (相互作用)、賞賛、助言・励まし・フィードバック・発問一応答など

※安全に合理的に運動の実践ができるために、集団行動の指導と徹底。

(2) ICT機器の活用等、生徒が興味関心を持つ授業の工夫をします。

3 スポーツで輝く熊商づくり

(1) 運動部活動の活性化

- ・県内大会上位進出はもちろん、九州・全国大会に出場できる部活動の強化。
- ・県内、県外のチームとの交流を通して、スポーツの輪を広げ、熊商をアピールする。
- ・地域社会の期待に応える特色ある学校づくりを目指し、小・中高生との交流を通してスポーツの楽しさを味わわせ、地域スポーツの推進に寄与する生徒の育成。
- ・体罰、セクシャルハラスメントの根絶と研修の実施。
- ・一人一人の個性を見据え、体育・スポーツに関する進路希望者への進路保障。

(2) 南部九州総合体育大会熊本県高校生活動への積極的参加とPR。国際スポーツ大会への理解と参加。

(3) 2020東京オリンピック・パラリンピックに向け、地方からスポーツの楽しさを発信するとともに、オリンピックを目指す選手の育成、強化。国際大会を目指す生徒の育成。グッドコーチを目指した部活動担当者のコーチングスキルアップ。



齋藤輝久先生が赴任されました

相馬先生が転勤された後、齋藤輝久先生が東稜高校から本校に赴任されました。野球が専門の先生です。ここで齋藤先生のプロフィールを紹介します。

①出身校②専門種目③熊商の皆さんへ

①東野中一第二高校一福岡教育大学

②硬式野球(投手)

九州6大学リーグ通算7勝

③熊商に赴任して約1ヶ月が経ちますが、とても素晴らしい学校で勤務できることをうれしく思います。小学生の頃から大学までずっと野球をしてきました。高校生の途中からピッチャーをはじめ、大学までピッチャー一筋でした。高校生には限りない可能性があります。将来の夢に向かって共に頑張りましょう。